

一般質問

嶋田
議員

○松浦駅前及び松浦中央線の再開発について

質 市の玄関口である松浦駅前については、旧西肥バスターミナル跡地にホテル建設計画の話が挙がっている。駅前の再開発については、市内中心のまちづくりでもあるのだから、しっかりと協議を重ねながら取り組んで頂きたい。

答 市内に宿泊施設が少ないことからバスセンター跡地にホテルを建設する計画があると伺っております。駅前開発は重要な施策ですのでビジョンを持って取り組んでいく必要があります。今回、民間のご努力によって市の振興と活性化にご貢献頂けるということでありますので、市としても理解するとともに支援しなければならぬと思います。

質 市道中央線と中央公園もリニューアルしてはどうか。姉妹都市マツカイ市には松浦通りと命名された道路や締結25周年記念樹が植栽された庭園が公園に設置されています。再開発するにあたって、姉妹都市締結30周年を記念する事業の一環としてモニュメントの設置などを提案したいと思うがどうか。

答 マツカイ市においては友好のシンボリックな取り組みがなされており、本市としてもしっかりと対応しなければと思っております。ご指摘のとおり交流30周年を記念する事業の実現を目指したいと思っております。

○志佐川河口域の整備、保存について
質 市内のどこを眺めても志佐川河口のような広い干潟はない。この干潟にアサリやハマグリなどを放流し、有効活用して市民が集える場所にしてはどうか。

答 先に干潟を調査したところ多くのゴカイ類と少なくともありました。ハマグリ、マテガイなどきれいな砂地を好む貝類を確認しております。27年度において県の補助事業を活用して松浦地区干潟保全活動組合による志佐沖の浅場の耕うんに取り組み予定で、貝類の増殖に期待できると考えています。また、砂地については、子どもたちが水に親しむのに適した場所でもあると思います。干潟の一般開放ができるように漁協とも協議を進めてまいります。

その他黒潮港の多目的広場と緑地の活用、県道上志佐今福停車場線の延伸、市道木場線の改良、今福定住促進住宅建設と今福町民グラウンド併設野球場建設の進捗について質問しました。

一般質問

椎山
議員

○養殖漁業の振興について

質 松浦市のトラフグ生産量の全国順位がわかれば、お示しください。

答 平成20年から23年までが1位に、24年が2位となっております。

質 松浦市は、かつて養殖トラフグ生産量が日本一だった訳ですが、なぜ日本一の生産が2位になったと思いますか。市の取り組みが無策だったと思いますが、いかがですか。

答 昨年、トラフグ価格が大暴落をして、それに伴う売上額が伸び悩んでいるための生産量の減少と思っております。あと、品質の統一など幾らかの課題が残っていると思います。
質 現在、佐世保市が1位となっております。佐世保市はテレビ放送等を行って、九十九島はトラフグといわれるまでになっています。松浦市が負けた原因は市の取り組み姿勢だと思いますが、どうですか。

答 販路拡大やPR不足だということとが今の課題だと十分認識しておりますので、そういうことを踏まえながら、今後しっかりと取り組んでまいりたいと思っております。

質 フグの食べ方というと、3日前

ぐらいにおろして冷蔵庫に寝かせ、身を引いて食べますが、鷹島の場合その日に食べます。ものすごく甘みが出て美味しいです。食べ方の研究を料理の鉄人等と呼んで、一回やってみてはどうですか。

答 フグの消費を拡大していくためには、食べ方という部分も非常に大事な要素と思っております。県とも連携しながら、食べ方のPRを今後やっていかなければいけないと思っております。

質 松浦市は、水産都市といわれていますが、水産業が元氣にならないと、松浦市の繁栄はないと思っております。他の市町村に負けないよう、日本一の生産地を取り戻すよう、努力をお願いいたします。

答 まずは消費者にしっかりと鷹ふくというブランドのよさを認識してもらったためのPRや広報活動を推進し、日本一の尊還に向けて、全力を挙げて取り組んでまいりたいと思っております。